



# 川崎 せいそう

2018.12.26

No419

川崎市職労清掃支部

発行責任者 玉川 雅之

発行者 田村 誠

## 2018 年度第 3 回支部中央委員会

2018 年度第 3 回支部中央委員会が 12 月 21 日（金）15 時 15 分から市労連会館 5 階講堂にて開催された。中央委員総数 34 名中 28 名が出席し、経過報告並びに協議事項について執行部から提案され、提案通りに承認された。

## 2019 年度職員配置が示される

### 重点報告については、次の通り

※重点報告については、次の 16 点が報告された後、すべて承認された。

1. 信愛塾 40 周年記念集会・レセプション参加報告について
2. 沖縄の映画を見よう！かわさき第 6 回上映会参加報告について
3. 神奈川労働相談ネットワーク第 20 回総会の参加報告について
4. 第 2 回し尿・浄化槽清掃作業検討会議開催報告について
5. 川崎市職員共済組合会互選議員選挙結果報告について
6. 2018 年度第 1 回年末年始廃棄物対策本部会議報告について
7. 第 29 回かながわ国際人権集会シンポジウム参加報告について
8. 第 29 回かながわ国際人権集会県民集会参加報告について
9. 2018 年度し尿・浄化槽作業用手袋に係る意見交換会の報告について
10. 環境局安全衛生委員会廃棄物部会  
職場安全パトロール及び第 8 回廃棄物部会開催報告について
11. 部落解放川崎地区共闘会議第 29 回提起総会参加報告について
12. 2018 年度環境局廃棄物関係災害対策検討委員会開催報告について
13. 神奈川平和運動センター12.7 不戦の誓い神奈川集会憲法問題学習会  
「自民党改憲案」とは？参加報告について
14. 川崎市職労第 3 回中央委員会開催報告について
15. 特別報告
  - 1. 2018 年度国際連帯救援カンパの取組みについて
  - 2. 第 35 回中原分会美化運動開催報告について
  - 3. 2018 年度処理場会議開催報告について
  - 4. DV 被害者の自立支援に向けての年末カンパの取組みについて

…清掃 965 人の団結で清掃事業民営化・合理化攻撃と対決しよう…

- 5. 信愛塾を支える年末カンパの取組みについて
- 16. 各専門部の報告について
  - (0) 財政部
    - 2018年度第1四半期会計中間報告及び日特別会計中間報告について
  - (1) 組織部
    - 第1回組織部長会議について
  - (2) 政治共闘部
    - 南労交第4回事務局会議について
  - (3) 教育宣伝部
    - 第1回教宣部長会議について
    - 第2回教宣部長会議（年始号発送作業12/21）について
  - (4) 自治体政策部
    - 第1回自治体政策部長会議について
  - (5) 現業合理化対策部
  - (6) 安全部
    - 第3回支部安全部長会議について
    - 「全ての職場から労働災害を一掃するための集会」開催報告について
  - (7) 文化体育厚生部
    - 文厚部長会議報告
  - (8) 人権部
    - 第8回環境局廃棄物関係職員研修検討委員会ワーキンググループ開催報告について
    - 第2回人権部長会議について
    - 2018年度「人権週間 職場集会」、「職場研修」、「職場取り組み目標ポスター」について
    - 第3回人権部長会議について
  - (9) ユース部
    - 川崎市職労青年部「クリスマスパーティー」について
    - 自治労神奈川県本部青年部「反戦平和学習会」について

※経過報告については次の2点の質問が出され執行部回答の後、拍手で確認された。

**〈質問〉**

**堤根分会 小笠原中央委員**

・機関紙せいそう労働者12月号で支部批判とも受け止められる記事が掲載されていたが、支部教宣部・担当四役間で記事を掲載することについて、議論はなかったのか？

**〈回答〉**

**長安副部長**

・今回の「せいそう労働者」の記事に関しては、あり得ないと思っている。しかしなぜ、この記事に掲載したのかという説明を含めて話をしたい。

今回の「せいそう労働者」の教宣部長の声は少し加筆修正していて、なぜそうしたかという原

文では上部団体から説明が一切なかったということが、書き記されていた。

私も何か手続きを間違えたのかと経過を調べたが、2016年2月、焼却場週6日勤務体制の検討が完了し、この時に今後どこの係が焼却場の主となっていくのか、それが焼却場の生き残りをかけた議論だろうと、処理場の将来像を見据えた議論をスタートさせて頂いている。その後2016年9月には整備係の新設を目指そうという話をしながら、堤根と浮島の夜間操作部門を委託するという話しが出ているという実態も含めてお伝えし、操作係を4係にするのか、もしくは夜間操作業務を手放して、生き残りをかけるのかという議論をさせて頂いている。2017年7月には処理関係検討委員会、支部と局の正式な職配上の会議を浮島の夜間委託が2023年には始まるということが市の総合計画に記載をされる前に、局が正式な会議で伝えるということで開催している。



また、この間の中央委員会や分会長・書記長会議の後に施設部、生環部に分かれて今後の政策議論をしたり、今後のあり方をその都度お伝えしてきた。年度が変わり分会役員が変わる中で、執行部が考える施設部の今後の在り方ということで同じ考えを何度も提案させて頂いている。

しかし、このような記事が「教宣部長の声」という形で上がってきたので、当該分会には修正を願えますかとお願いをしてきた。しかしながら分会内部で協議して頂いた結果、この記事を出すという、分会の最終判断があったため一箇月遅れて掲載した次第である。

この記事によって起きているハレーションは非常に大きいということ。このハレーションを抑えるのは今の現行4役なのか、執行部なのか、私は違うと思う。

支部を批判するのであれば、当該分会から支部四役を選出して頂いて、この場で皆さんに説明できる施設部の将来像を語って頂きたいと思っている。

## 〈質問〉

### 川崎分会 加藤中央委員

・次年度から4生活環境事業所体制に移行するにあたって、中型車両の活用方法について確認したい。当初再任用フルタイム職員の配置場所として考えるため、中型車両が本当に必要な現場に集約するはずだったが、再確認をしたい。

## 〈回答〉

### 長安副支部長

・今後の中型車両の活用については、コンテナ傾倒装置付き車両を用いた現場に集中をさせていく確認は皆様としてきているはず。経過としては普通ごみ収集の委託化から議論がスタートしているあらゆる提案を跳ね返した経過があり、しっかりと主力収集車両を中型車から小型車に移行していき、当面の間小型車が揃わないので中型車両をどのように活用するか皆様と議論を重ねてきた。この議論と同時期に年金と雇用の接続いわゆる再任用フルタイムが導入された。その後執行部としては、コンテナ現場に中型を集約し、肉体的な労働負荷の実態を少しでも減らした現場を作り上げ、フルタイムの職員を配置していくという確認をしてきた。

一方小型車両は現職が乗車し、ルート収集いわゆる生活道路をしっかりと守るという確認を皆様としている。もしこの段階で出来ないという判断がないようにして頂きたい。

### 金書記長



・新聞の議論については言論の自由にとどまるものなのかという事を各分会で議論をして欲しいし、現行四役体制については組強で良く話をしてくれればいいと思う。

・再任用フルタイムについては本当に基準作業の中型積載量 10.5 t を取らすのか？少し余力を持たせてあげることがいけない事なのか？賃金も低い中、年金と雇用の接続の都合上仕事を続けざるを得ない実情があるのでは？本当の意味でのやさしさを持って欲しい。この3処理センター体制で処理センターの建て替えにより搬入効率が変わる中で、職員の高齢化は確かにあるが、小型収集車両の積載量を基準に合わせないと、減車要因になる。

業者が収集業務を欲しがっている中で、人件費だけで物を言われぬように皆様と議論を積み重ねてきた。生活道路を奪われてしまうと災害時に対応できなくなる。そのために、推進業務の一端を担う体制も構築してきた。処理センターも同様で単純にごみを処理すればいいというものではない事を確認し、より充実した環境行政を構築しなければ今後委託の波に呑み込まれてしまう。

批判は大いに受ける。無関心になられるより、批判も含めて皆様と議論を交わし、より強い清掃支部を目指していきたい。

経過報告承認の後、2019 支部人権標語の表彰が行なわれた。

#### 最優秀賞

「みんなで考え みんなで学ぶ やさしい人権」

宮前分会 岩崎 春次 さん

#### 支部長賞

「あなたの想いと行動で 護れる人権 無くせる差別」

浮島分会 深沢 茂和さん

### 協議事項については、次の通り

1. 2018 年度年末年始特別作業の総括視点について
2. 2019 職員配置計画について
3. 本部及び支部旗開きの開催について
4. その他
5. 年末年始特別作業を迎えるに当たり支部長からひと言！！

※協議事項については次の2点の質問が出され執行部回答の後、拍手で確認された。

〈質問〉

宮前分会 青山中央委員

・次年度以降の収集職場におけるフルタイム再任用職員の配置先について、中型ではなく、軽ダンブでもいいのか？基本を決めないと職場ごとに格差が出て混乱するのではないか？

〈回答〉

金書記長

・基本は中型車両に乗車する。しかし、中型に乗れない場合もあるので、固定はしない方がよい。したがって、中型が多く残る宮前、中原には次年度再任用フルタイム職員の配置が多く予想されると思う。

〈意見〉

南部分会 岡村中央委員

フルタイム再任用の配置先については所属とよく話して固定せず幅を持たないと、逆に再任用職員に負担をかけてしまうと思う。

〈回答〉

金書記長

・幅を持つことは大切だと思う、各職場で柔軟な対応をはかって欲しい。乗っている車両に対して分会同士でなぜ違う車両に乗っているのかなどとくだらない声が上がらないようにして欲しい。

【支部長より】

・年末年始は安全作業を徹底して頂きたいが、この間、通常と何ら変わらない状況の中で相手側の反応で事故扱いになってしまう事例がいくつか出ている。自分の身を守る運転・作業を宜しく願います。起きてしまった場合については分会役員の皆様のフォローも併せて願います。

・今回の中央委員会は特定の個人・分会を責め立てるために答弁があった訳では無く、みんなで決めたことを確実に履行していこうと確認できた、土台を築いた中央委員会だと思う。批判は声を上げて頂いていいと思う。むしろ支部運営を真剣に考えているから出てくるものだと感じています。

ただし、職場で努力を尽くしたうえでの批判であれば受け止めるが、支部を悪者にしないと分会運営がやっていけないという形の批判はただただ悲しいものです。皆様はそのような状況を作らないという分会運営にご尽力をお願いします。



・年明け以降は統一地方選挙の話があらゆる場面に出てくるとは思いますが、飯塚・堀添両名のご支

援をよろしくお願いします。

・社会情勢を見ると、人手不足が大きく取りざたされています。民間事業者が収集業務を欲しがっているという話も答弁の中でありましたが、将来を見据えた時、無謀にアウトソーシングを拡大すると公共サービスを人手がないので行なえないという事態が考えられるので、環境局としては無謀な拡大は考えていないとしても、川崎市の財政は非常に厳しく各局身を削るという選択をしています。だからこそ、厳しい局面をあえて選択していかない限り、本当に0か100かの議論が巻き起こると思います。他都市ではその決断を迫られるという中で、苦渋の決断を今しているという議論や学習を分会内でしていかないとここでの議論は無駄になってしまいます。

私たちは20年後、30年後に残るメンバーに無責任に引き渡さないよう活動していますが、そのような意味でも役員選挙を真剣にとらえて欲しいと思います。

今年度も一年間お世話になりました。

## 今後の日程

### 2019年1月

4日(金)	仕事始め	12:15～	市労連会館5階・講堂
11日(金)	新春の集い「旗開き」	18:00～	市労連会館5階・講堂
15日(火)	市職労現評2018年度4第回幹事会	15:15～	市労連会館5階会議室
17日(木)	県本部・2019春闘討論集会	18:30～	県本部会館2階
19日(土)	安倍9条改憲を許さない、安倍内閣の退陣を要求する		
	1.19国会議員会館前行動	14:00～	衆議院第二議員会館前
23日(水)	2018年度第4回支部執行委員会	15:15～	東田ビル2階・会議室
25日(金)	2018年度第4回支部中央委員会	15:15～	堤根処理センター5階
26日(土)	～27日(日) 関東甲地連2019現業活動者集会		
		12:45～	鴨川グランドホテル
30日(水)	2018年度市職労青年部第7回幹事会	18:30～	市労連3階・書記局内

### 2019年2月

3日(日)	第26回市職労フットサル大会	9:30～	よみうりランド人工芝
8日(金)	2019年度職員配置計画に係る団体交渉	13:00～	第3庁舎16階局会議室
	2018年度退職者懇親会	17:45～	川崎日航ホテル

**支部旗開き 2019年1月11日(金) 市労連会館5階講堂**

**退職者懇親会 2019年2月08日(金) 日航ホテル**